

平成24年度 活動報告

福岡県代協は、各委員会活動を中心とした代協活動の強化および支部活動の活性化に努めた。とくに正会員増強運動と国民年金基金への加入推進に注力した結果、正会員増強運動は9年連続増強目標達成という快挙を成し遂げ、また、国民年金基金への加入目標も達成することができた。両方の目標達成代協は、全国47代協中、福岡県代協のみである。

組織財務委員会 ————— 正会員増強と組織の基盤強化

1. 正会員増強運動

- ・年間の増強目標21店を達成して、V9（9年連続増強目標達成）を果たすということを最大の目標としてスタートしたが、平成24年12月末時点では、入会数9店に対して退会数は14店を数え、増強どころかマイナス5店の状況であった。
しかし、平成25年2月の全国一斉「代協正会員2月入会キャンペーン」において、各支部長、組織財務委員を中心として入会促進に取り組んだ結果、キャンペーン目標の16店入会を達成し、引き続き3月にも11店の入会により、年度通算では、入会数36店、退会数15店で差引き21店の増加、年度末正会員数は529店となり、見事にV9の目標を達成できた。

2. 全国損害保険代理業国民年金基金

- ・日本代協全国一斉「国民年金基金加入推進キャンペーン」（平成24年11月1ヶ月間）では田中年金基金理事長を出した代協として目標未達で済まず訳にはいかないと、各支部長、組織財務委員が一丸となって取り組んだ結果、7名加入というキャンペーン目標（＝年間目標）を達成することができた。

3. 福岡県代協オリエンテーション

- ・平成24年7月20日（金），八仙閣本店，参加者100名
- ・「代協活動の現状と課題」 福岡県代協会長 富永 紘一
- ・「損害保険トータルプランナーへの道」 福岡県代協教育委員長 井土 敏明
- ・「アイエス事業について」 (株)アイエス 代表取締役 八尋 武

1. 各種セミナーの開催

(1) 第4回通常総会記念セミナー

- ・平成24年5月25日（金），アークホテル博多ロイヤル，参加者140名
- ・演題：「損保代理業の明日 ～これからの代理店経営を考える～」
- ・講師：日本損害保険協会 常務理事 栗山 泰史 氏

(2) 代理店賠償セミナー（福岡県代協オリエンテーションと同時開催）

- ・平成24年7月20日（金），八仙閣本店，参加者100名
- ・演題：「代理店の賠償責任と最近の事故例」
- ・講師：エース保険 専属講師 宮澤 哲 氏

(3) 福岡3支部合同セミナー

- ・平成24年11月6日（火），アークホテルロイヤル福岡天神，参加者130名
- ・演題：「次世代の代理店経営モデル」
～ 30年後、あなたの会社はどうなっていますか？～
- ・講師：香川県代協 常任理事 宮宇地 覚 氏

(4) 新春セミナー（保険代理士認定証授与式と同時開催）

- ・平成25年1月24日（木），KKRホテル博多，参加者100名
- ・演題：「損保業界の最近の動向」
- ・講師：日本代協 専務理事 野元 敏昭 氏



2. 九州北ブロック主催の研修

(1) 人材育成研修（ブロック単位で4年に1回開催。今回の担当は大分県代協）

- ・平成24年10月 5日（金）～ 6日（土），国民宿舎 久住高原荘（大分県竹田市）
参加者 70名

・演題と講師

「新時代！ 代理店経営50の心得」

辻 孝明 氏（保険教育システム研究所 客員研究員）

「21世紀の能力～ 悪戦苦闘能力を身につけよう」

大畑 誠也 氏（九州ルーテル学院大学 客員教授）

「政治連盟の役割と活動の成果」

泉 健彦 氏（日本代協 副会長）

(2) 日本代協保険大学校セミナー

- ・平成24年 4月 5日（木） 第13期生 第3回目 受講者数 64名

- ・平成24年 4月 6日（金） 第14期生 第3回目 受講者数 91名
福岡商工会議所 406～407会議室にて開催した。

- ・平成24年 8月 3日（金） 第13期 認定保険代理士 資格取得試験 受験者数 62名
福岡東京海上日動ビル 10階会議室にて開催した。

- ・平成24年11月14日（水） 第14期生 第4回目 受講者数 96名
福岡東京海上日動ビル 10階会議室にて開催した。

(3) 日本代協認定保険代理士・資格更新研修 / 試験

- ・平成24年 7月 4日（水） 第1, 4, 7, 10期生対象 受講者数 221名
福岡商工会議所 301会議室にて開催した。

- ・平成24年 9月 6日（木） 上記の追加研修 受講者数 9名
福岡東京海上日動ビル 10階会議室にて開催した。

3. 日本代協認定保険代理士

- ・日本代協保険大学校第13期生の課程が修了、福岡県代協から新たに27名の認定保険代理士が誕生し、第1期生からの累計では375名となった。
- ・平成25年1月24日（木）KKRホテル博多に於いて開催の新春セミナーに先だち、第13期認定保険代理士の認定証授与式を実施した。

4. 損害保険大学課程

- ・平成24年7月より、損保協会は日本代協と連携して「損害保険大学課程」をスタートさせた。日本代協は、その教育プログラムの指定教育機関として指定・委託を受けて、運営に携わることになった。

(1) 第1回「コンサルティングコース」受講者（受講期間＝平成25年度）の募集

- ・平成24年10月より平成25年1月まで、受講者の募集に当たったが、従来の日本代協・保険大学の受講生募集とは、対象者、申込方法、申込者の確認方法等が異なったために、思うような募集活動ができず、27名の申込みに止まった。
- ・九州北ブロックとしての目標：61名に対して、ブロック4代協の合計は47名で、目標比77.0%であったが、ブロック単位セミナー開催の最低人数の40名はクリアできた。

(2) 認定保険代理士から損害保険プランナーへの移行認定申請

- ・損保協会HP「募集人・資格情報システム」より、自ら移行認定申請を行う必要があるため、各種セミナーや支部例会等の機会に、また福岡県代協ニュースの発行等により移行認定申請手続きを呼びかけた。
- その結果大半の移行認定申請が完了したが、平成25年3月末現在で申請未了者が40名程度残っており、次年度に持ち越した。

5. 支部セミナーの開催

- ・各支部にて支部活動を活性化するために支部セミナー等を開催した。
- 支部セミナーの開催状況については、後掲支部事業報告を参照。

企画環境委員会 募集環境の整備活動

1. 募集の公平性の維持・募集環境の整備

- ・「公平でないと思われる募集行為」があったとして、会員より報告を受けた3件のディーラー（九州マツダ・東比恵店、福岡日産・黒崎店、福岡日産・曾根店）について、その営業店長及び本社保険担当責任者に対して、警告状を送付した。
- ・会員より提起された下記3案件を、九州北ブロック協議会経由で日本代協・企画環境委員会に問題提起、検討依頼を行った。
 - ① 委託型募集人制度の問題点について
 - ② トヨタのクレジット一体型保険「カップるプラン」について
 - ③ コンビニおよびゆうちょ銀行の払込手数料について

2. 代理店賠償「新日本代協プラン」の推進

- ・福岡県代協の平成24年度更新時（平成24年10月1日）の加入率は81.8%であり、全代協中第9位であった。
- 中途加入を推進し、加入率アップのために「未加入者リスト」を各支部に配布した。

1. 収益事業

- ・福岡県代協の収益事業は、賛助会員である(株)アイエスに業務委託している。
アイエス事業の伸展を図るために、事業広報委員会とアイエス営業委員会との合同開催を都合4回実施した。
- ・代協会員のお客さま向け自動車钣金塗装修理のネットワークサービスを充実させるために、日本全国に約450店の店舗網を持つDRPネットワーク(株)との提携に踏み切り、平成24年1月、福岡県代協、(株)アイエス、DRPネットワーク(株)の3者間協定の調印を行った。
実質的な提携初年度に当たる平成24年度末の提携登録代理店数は、97店。
平成24年度1年間のDRPネットワークへの車両入庫件数は、115件であった。

2. 広報活動

(1) 福岡県代協ニュースの発行

- ・平成24年5月 8日号 (第4回(63)通常総会開催案内 ほか)
- ・平成24年7月13日号 (損害保険トータルプランナーへの道 ほか)
- ・平成25年 新年号 (会長の年頭挨拶、全国一斉入会キャンペーン ほか)

(2) 代協だよりの発行

- ・福岡東支部 平成24年6月(第10号)、8月(第11号)、10月(第12号)、
12月(第13号)、平成25年3月(第14号)
- ・福岡南支部 平成24年6月(第3号)、12月(第4号)平成25年3月(第5号)

(3) 福岡県代協ホームページの改訂

- ・ホームページ改訂PTを2回開催して、大幅な改訂作業を実施した。
平成25年4月8日にリニューアル・オープンした。
福岡県代協ホームページのURL：<http://www.f-daikyo.jp>

(4) 新聞広告

- ・久留米支部 西日本新聞 筑後版 平成24年4月29日、8月4日、12月9日
平成25年3月30日(以上4回)
- ・北九州東支部 } 合同 毎日新聞 北九州版 平成24年11月10日
- ・北九州西支部 }

1. 社会貢献活動等

(1) グリーン基金（日本代協主催）

- ・日本代協は、地球環境保護、自然保護活動あるいは社会貢献活動の取組実績のある団体に対し「グリーン基金」の寄付を実施しているが、福岡県からは、平成22年度以降3年連続して、「NPO法人 筑後川流域連携倶楽部」が応募して寄付を受けることが決定した。

平成23年度分の「グリーン基金贈呈式」を平成24年5月26日（土）、筑後川防災施設くるめウスにおいて開催の同法人・定時総会の冒頭に、橋本相談役、北島CSR委員長、鶴川CSR委員が出席して実施した。

平成24年度分の贈呈式は、平成25年5月25日（土）に実施の予定。

(2) ラブアース・クリーンアップ2012
(NPOクリーンふくおかの会主催)

- ・平成24年5月27日（日）
9：30～10：30
- ・西公園（福岡市中央区）の清掃活動に
会員の家族も含めて25名が参加。



(3) 筑後川清掃活動

- ・平成24年11月10日（土）
9：30～11：00
- ・筑後川河川敷の清掃活動に、久留米
支部会員15名が参加。

(4) 映画「ゼロからの風」DVDの高校向け無償配布活動（日本代協主催）

- ・23年度の1校に続いて、24年度は、会員より2校の推薦があり、無償配布した。

(5) 使用済み切手収集（損保協会主催）

- ・損保協会九州支部が収集してジョイセフ等に寄付し、発展途上国の難民救済活動等に役立てる活動を続けており、福岡県代協事務局および各支部で収集した使用済み切手を定期的に損保協会へ持ち込んでいる。

2. 各種キャンペーン

(1) 無保険車追放キャンペーン（日本代協と国土交通省との共催）

- ・平成24年9月25日（火）早朝、福岡3支部から8名、福岡運輸支局から5名の合計13名が参加し、JR博多駅・博多口（博多駅前広場）にて通勤途上者に「無保険車追放」を呼びかけるビラを配布した。

(2) 「盗難防止の日」キャンペーン（損保協会主催）

- ・平成24年10月5日（金）早朝、福岡3支部から10名が参加して、福岡市中央区の西鉄・福岡（天神）駅周辺にて盗難防止を呼びかけるチラシを配布した。

(3) 地震保険普及キャンペーン（日本代協主催）

- ・下記2か所で、地震保険普及のチラシとポケットティッシュを通行人に配布した。

① 平成24年10月23日（火）夕刻
メルクス田川
筑豊支部会員 20名 参加

②平成24年10月24日（水）夕刻
JR小倉駅 前
北九州東支部・西支部会員 40名 参加



全国損害保険代理業政治連盟（政連）

・政連会員の加入促進策として、福岡県代協の一般社団法人化を契機に、平成21年度会費から、いわゆる京都方式（原則として正会員の代表者が政連会員となるが、入会しないという意思表示があれば加入を辞退できるという加入方式であり、意思確認は毎年実施。）を採用している。

京都方式を採用しているのは、全国47代協中34代協であり、安定的な政連会員加入に寄与している。平成24年度の会員数は402名である。

会議の開催状況

1. 第4回（63）通常総会 平成24年5月25日
2. 理事会・支部長会議 平成24年4月20日 7月13日 10月19日 12月14日
平成25年2月15日
3. 組織財務委員会 平成24年6月25日 10月19日 11月6日
平成25年1月24日
4. 教育委員会 平成24年6月8日 10月18日
5. 事業広報委員会 平成24年6月5日 9月12日 11月29日
平成25年2月5日
7. CSR委員会 平成24年7月10日
8. 九州北ブロック協議会 平成24年 8月17日（佐賀）
10月6日（大分）
平成25年 1月8日（福岡）
3月1日（長崎）

■ 第2回日本代協コンベンション ～ テーマ：代理店の価値を考える ～

平成24年11月16日（金）

第1部（新橋：ヤクルトホール）記念式典、代協会員懇談会、基調講演

第2部（新橋：第一ホテル東京）懇親会

11月17日（土）

（お茶の水：損保会館）4分科会

- ・福岡県代協からは、富永会長以下10名が参加した。